

津山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	選択英語 I
科目基礎情報						
科目番号	0044		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書： 田辺正美ほか著 THE TOEIC TEST TRAINER TARGET 350 Revised Edition (センゲージラーニング) 参考書：英和辞典, 英英辞典 (電子辞書もしくは冊子)					
担当教員	ランボー典子 (一般)					
到達目標						
学習目的：4技能（聴き・読み・書き・話す）をバランスよく養成する。						
到達目標： 1：英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持ち，具体的情報や考えなどを理解したり伝えたりできる。 2：英文を正しい区切りやイントネーションで音読することができる。 3：本文の要旨を英語でまとめることができる。 ◎：日本語と特定の言語を用いて相手の意見を聞くことができ，効果的な説明方法や手段を用いて，自分の意見を伝え円滑なコミュニケーションを図ることができる。						
ルーブリック						
	優	良	可	不可		
評価項目1	教科書に出てきた語彙をすべて覚えることができる。	教科書に出てきた語彙をおおむね覚えることができる。	教科書に出てきた語彙を最低限覚えることができる。	教科書に出てきた語彙を覚えることができない。		
評価項目2	文法事項や構文を習得し，十分に活用することができる。	文法事項や構文を習得し，おおむね活用することができる。	文法事項や構文を習得し，最低限活用することができる。	文法事項や構文を習得し，活用することができない。		
評価項目3	TOEIC 3 5 0 点程度の基本的な英語を聞いて十分に理解することができる。	TOEIC 3 5 0 点程度の基本的な英語を聞いておおむね理解することができる。	TOEIC 3 5 0 点程度の基本的な英語を聞いて最低限理解することができる。	TOEIC 3 5 0 点程度の基本的な英語を聞いて理解することができない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	一般・専門の別：一般・外国語 必修・履修・履修選択・選択の別：履修選択 基礎となる学問分野：英語・英米文学／言語学・音声学 学科学習目標との関連：本科目は一般科目学習目標「（5）国際性に富んだ人材を育成するための幅広い教養を身につける」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「（F）コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力の育成，F-3：技術者に必須の外国語である英語でコミュニケーションができること」である。 授業の概要：TOEIC対策テキストを用いてTOEIC受験対策を行う。インプット（聞く・読む・語彙学習・文法学習）活動を行うと同時に，アウトプット（音読）活動も行う。					
授業の進め方・方法	テキストに沿って授業を進める。授業時間外の学習がある。本科目は後期開講科目である。 成績評価方法：後期中間試験と高期末試験の結果を平均して評価する（5 0％）。定期試験の結果に加え，平素の小テスト・課題など（5 0％）を総合して成績評価を行う。試験には教科書・ノート・辞書等の持ち込みは許可しない。授業時間外の学習は授業ごとの復習とし，教科書のunitごとに小テストを行う。					
注意点	履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1 単位あたり授業時間として1 5 単位時間開講するが，これ以外に3 0 単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス：予習・復習・課題を指示するので必ず取り組むこと。 基礎科目：英語I（1年），英語演習I（1），英語II（2），英語演習II（2），英語III（3） 関連科目：英語IV（4），英語V（5），選択英語II（5） 受講上のアドバイス：積極的に授業に参加すること。TOEICの得点を上げていくためには，多くの問題を解き，その都度文法事項等を復習していく必要がある。また，単語を意味だけにとどまらず，品詞・コロケーション・発音（アクセントを含む）も同時に覚えていく必要がある。 遅刻について：授業開始5分すぎでの入室は欠課扱いとする。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス・pre-test			
		2週	Unit1			
		3週	Unit2			
		4週	Unit3			
		5週	Unit4			
		6週	Unit5			
		7週	Review			
		8週	中間試験			
	4thQ	9週	後期中間試験返却と解説（冬休み課題詳細は別途指示する）			
		10週	Unit8			
		11週	Unit9			

		12週	Unit10	
		13週	Unit11	
		14週	Unit12, Review	
		15週	後期末試験	
		16週	高期末試験の返却と解説・post-test	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	課題	小テスト	合計
総合評価割合	50	0	0	0	10	40	100
基礎的能力	50	0	0	0	10	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0